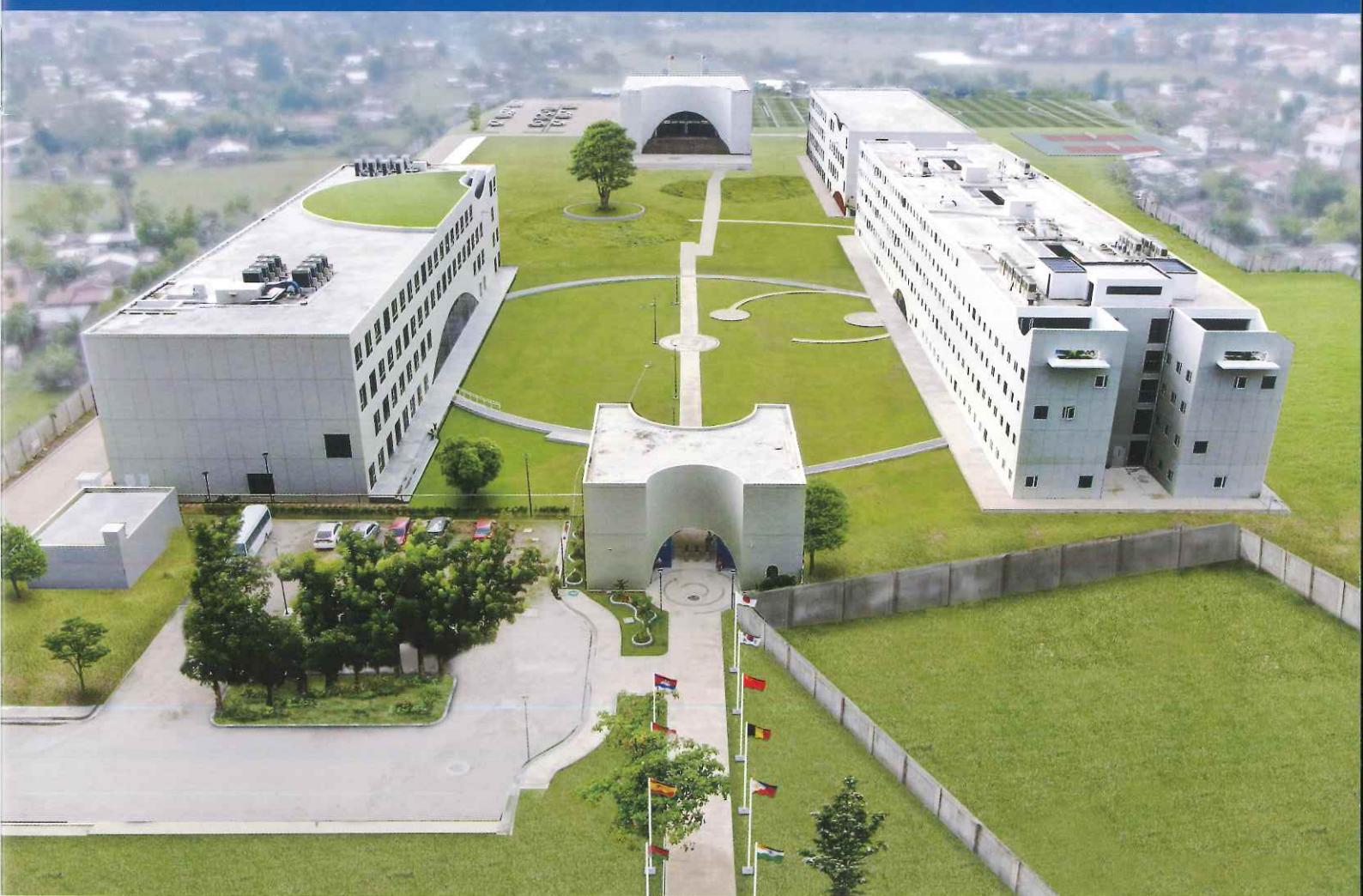


フィリピン・セブの国際大学が、  
グローバル社会で活躍するひとを育てる

# 新たな留学先へ



## ラプラプセブ国際大学

Lapulapu-Cebu International College (LCIC)

開設学部：外国語学部／ツーリズムマネジメント学部／理学療法学部

ラプラプセブ国際大学はフィリピン大学の著名な教育家が学長に就任し、  
世界で活躍できる高度人材の育成を目標に掲げるセブの国際大学です。  
留学生専用のプログラムで英語や異文化に対する理解を深めます。

# グローバルな実践力を磨く質の高い教育の場

留学生だけの、英語や様々な科目のカリキュラムを設定し  
履修科目の単位を認定します。

## ラプラプセブ国際大学英語教育理念

私たちちは質の高い授業を行い、あらゆる英語レベルの  
留学生に次の力をつけることを目標とします。

- 世界のあらゆる場所・場面で通用する英語力
- 異文化を理解し受容する力
- 豊かな表現でコミュニケーションできる英語力

We provide international students with quality English education at all levels to

- become globally competent
- develop cross-cultural understanding
- improve communication skills.

## 受賞歴多数の有名教授を学長に据え、教育理念を実践。



学長

Grace R. Gorospe -  
Jamon

- フィリピン大学卒
- フィリピン大学元教授
- フィリピン大学在籍40年
- 数々の賞を受賞
- 学生による授業評価で  
40年近くトップ3を堅持

学位

- [1998年 政治学のPhD]  
Doctor of Philosophy in Political  
Science October 1998
- [1981年 政治学の修士]  
Master of Arts in Political  
Science April 1981
- [1976年 政治学の文学士]  
Bachelor of Arts in Political  
Science April 1976



外国语学部長

Vanessa Madelo

- サンカルロス大学卒
- サンホセ大学英米語学PhD
- セブ大学16年

LCICでは、すべてのフィリピン大学生に日本語と日本文化を含むコースを提供しています。これらのプログラムは、外国人留学生は英語だけでなくフィリピンの文化を学び、フィリピン人学生は日本語と日本の文化を学ぶ交流の機会をフィリピン人学生と外国人留学生の双方に、提供しています。LCICは、留学生にフレンドリーで快適な学習環境と質の高い教育を提供することをお約束します。私たちは、LCICでみなさんをお迎えし、共に学ぶことにワクワクしています。

"Lapulapu-Cebu International College (LCIC) offers courses that include Japanese language and culture to all Filipino students. These programs provide opportunities for both Filipino and international students to have an exchange of learning where the international students can learn not just the English language, but also the Filipino culture, and the Filipino students can learn Japanese language and culture. LCIC assures international students a quality education with a friendly and conducive learning environment. We are all excited to welcome and educate you at LCIC."

### 学長メッセージ

LCICの目標は言語と文化の体験を通して国際理解を深めることです。歴史あるセブのマクトン島に位置する私たちのキャンパスでは、地域の人々と一緒に生活し、景色や伝統、海洋環境を楽しむことができます。私たちの語学プログラムは、言語の5つのスキル分野である「読む」「書く」「話す」「聞く」「文化的適応」の実現と学習を促進するように設計されています。本校のESLプログラムでは、英語を理解して話す能力を留学生に身につけさせ、穏やかで温厚な人々が住むセブ島を留学生に体験させることができます。LCICでは、学生はなりたい自分になり、母国語、第二言語、そして外国語で自分を表現することを学びます。私たちの第二言語である英語で話したり、聞いたりすることを学んでいただきながら、みなさまをキャンパスにお迎えし、ご案内したいと思っています。

The goal of LCIC is to promote international understanding through language and cultural experience. Located in the historic island of Mactan, Cebu, our campus will afford you to live with the community and enjoy the sights, traditions, and marine environment. Our language programs are designed to facilitate the attainment and learning in the five skills area of languages – reading, writing, speaking, listening and cultural adaptation. The ESL program of our school gives the students the ability to understand and speak the English language and experience Cebu with its gentle and mild-mannered people. In LCIC, students learn to become who they want to be and express themselves in their native, second, and foreign languages. We hope to welcome you in our campus someday and tour you around as you learn to speak and listen in our second language – English.



留学プログラム担当エグゼクティブアドバイザー

Michael Torpey

- オーストラリア出身
- コロンビア大学教育学博士
- 日本での英語教授歴20年以上

私たちはLCICの学びを通じて世界のあらゆる場所、場面で通用する英語力及び豊かな表現でコミュニケーションできる英語力につけることを目標とします。親しみやすいフィリピン人学生との交流を通してコミュニケーション能力に自信を持ってください。この一步を踏み出することで、より自立した人間になり、且つ整った学習環境下で新しい文化を学ぶことができます。

Our goal for international students is to become globally competent as well as improving communication skills through their studies in LCIC. Gain confidence in your ability to communicate by interacting with the friendly Filipino students. Take this step forward to become more independent and learn a new culture in a supportive academic environment!

## LCICとは?

LCIC(Lapulapu-Cebu International College)は、専門学校でもなければ、語学だけの大学でもありません。各国の留学生や現地の学生がともに学び、生活する中で「英語で」各専門分野を学び、グローバルに活躍できる人材を育成する国際大学です。

## 2021年9月にフィリピン政府の認証を受けた『大学』です。

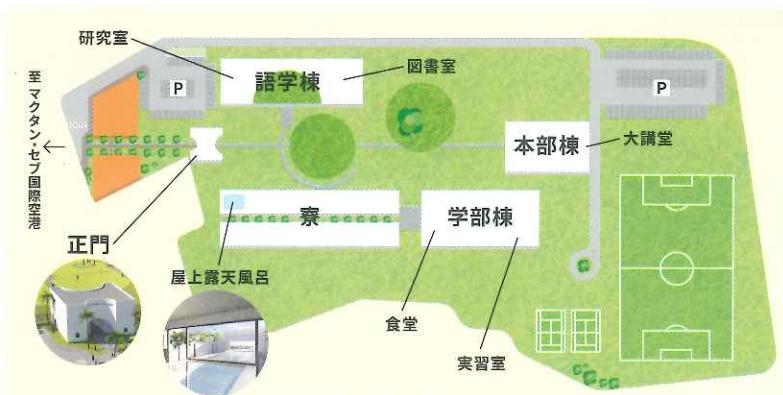
教員は修士課程(もしくは同等)

以上の教育機関で

教育学を学んだ専門家!

全ての教員に対してLCICの教育方針に基づく教授法を十分にトレーニング!

出席やレポート、試験等で基準を満たした科目は本学での修得単位として認定!



## 学びのポイント

### 1 充実の英語教育

- 授業は、レベル別に4つのクラスで行います。英語に全く自信がない人から、高度な英語を学びたい人まで、幅広いニーズに応えます。
- スピーキング、ライティング、リーディング、リスニング。英語に欠かせない4技能をそれぞれ磨けるカリキュラムです。
- さらに英語を学びたい人は、放課後にマンツーマンレッスンの受講も! (別料金)

### 2 韓国語・中国語も学べる

- 初級レベルのみの開講ですが、英語に加え多言語を学びたい、国際的な視野をより広げたいという人には挑戦の価値があります。

### 3 母校の単位を遠隔授業で修得可

- 母校での単位を遠隔授業で修得することが可能。  
セブと日本の時差はわずか1時間です。  
(大学によって規定が異なりますので、各自でご確認ください。)

### 4 遠隔授業専用ルーム設置

- 遠隔授業を受けるための専用ルームがあるので、集中して取り組めます。

### 5 高速・安定のインターネット回線

- 学内のネットワークはNTTの現地子会社と契約。  
高速で安定したインターネットを利用することができます。

### 6 SDGsがわかる教養科目(中期留学コースのみ開講)

- 教養科目は全てSDGsに関連! 興味のある分野を選べます。※
- 英語による授業が不安な学生には日本語教員が同席。  
予習・復習にも日本語プリントを用意。  
英語力が不安な段階からも、質の高い学びが可能です。
- 定期的に理解度テストを実施。苦手科目は日本語教員が日本語で補習を行う、チュータリングシステムを採用。

※開講していない科目がある場合があります。

## 一日の過ごし方の例

### 午前の授業

前日出された課題の答え合わせや、簡単なボキャブラリーの勉強など。

9:00 ランチ

12:00 午後の授業

大学の外へ出て実習授業を行います。  
大学外で英語を使えるチャンス!

15:00 サークル活動

17:00 夕食

受講科目を自由に選択できます。

毎日英語のみ受講 AM英語+PM教養科目受講

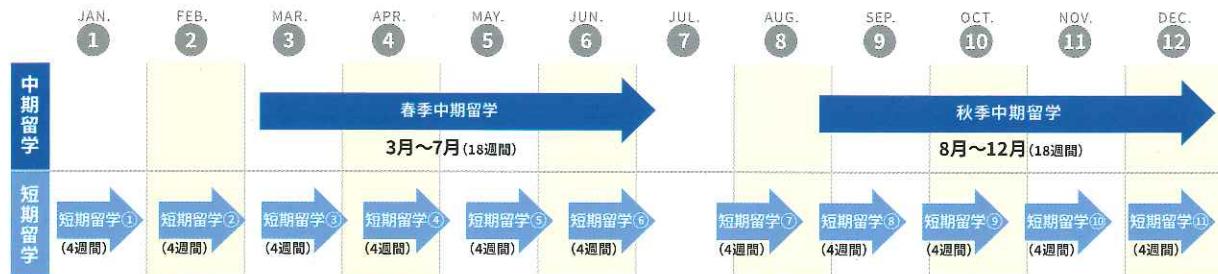


## スケジュール

### 年間のながれと申込時期

留学コースは「中期留学」と「短期留学」があります。  
留学の申込時期は各留学開始の2か月前までとなります。

申し込みはこちらから



※対象者は、大学、短期大学、大学院に在籍している方です。

# 学びも、生活も。有意義な留学への各種サポート

留学対象者

大学・短期大学・大学院に在籍している学生が対象となります。

学費・留学費

欧米への留学費用よりリーズナブルなうえ、各種コミコミ！

授業料 習費 食費 水道光熱費 込みで

短期  
留学  
4週間

218,000円 (税込)

中期  
留学  
18週間

981,000円 (税込)

別途、入学金20,000円と自宅からマクタン・セブ国際空港までの交通費、教科書代が必要です。

各留学コースに連続して参加することも可能！

POINT  
1

欧米のわずか1/2から1/3程度の留学費用！

留学費用だけでなく、日本からの渡航費や現地での物価も、  
欧米諸国と比べてリーズナブルです。

POINT  
2

家賃、水道光熱費、3食代もコミコミ！

寮費だけでなく、水道光熱費もコミ、3食分の食事付き！  
節約になるだけでなく、勉強にも集中できます。

※留学費用は為替レート等の関係で変わることがあります。※入学金には空港と大学の送迎費用、滞在ビザ、ACRI-Card(外国人登録証)、SSP(特別就学許可証)を含みます。また、入学金については留学期間に問わらず、留学のたびに一回のみ必要となります。※ご自宅からマクタン・セブ国際空港間の移動は各自手配・ご負担となります。

カリキュラム・異文化体験

さまざまな学びや異文化体験のニーズに  
きめ細かに応えるカリキュラム！

カリキュラム表はこちら



►カリキュラムの自由度が高い！

英語、韓国語、中国語、教養科目(SDGs)。  
自分の学びの目的に合わせて組み合わせられます！

►英語のマンツーマンレッスン！

英語を徹底的に勉強したい学生にはマンツーマンレッスンも。  
※単位認定されません。(別料金)

►スクーバダイビングの免許が取れる！

土曜日にセブの海で行う集中講義で免許取得可！  
※体育科目として単位認定。(別料金)

►サークル活動も活発！

放課後は是非サークル活動を。いろいろな団体がありますよ。  
さまざまな国的学生と友情を深めましょう。



短期留学カリキュラム表(例)

	月	火	水	木	金
1コマ目 8:30~10:00	TOEIC R&L①	English Communication②	TOEIC R&L③	TOEIC S&W③	TOEIC R&L④
2コマ目 10:10~11:40	English Communication①	SDG for ESL① 韓国語②/日本語① 中国語①	English Communication③	SDG for ESL③ 韓国語③/日本語③ 中国語③	Hospitality English④
昼食休憩 11:40~12:40					
3コマ目 12:40~14:10	Hospitality English⑤	TOEIC R&L⑤	SDG for ESL⑤ 韓国語⑤/日本語⑤ 中国語⑤	English Communication⑤ 韓国語⑤/日本語⑤ 中国語⑤	SDG for ESL④
4コマ目 14:20~15:50	TOEIC S&W①	Hospitality English②	TOEIC S&W②	Hospitality English③	TOEIC S&W③
5コマ目 16:00~16:50	マンツーマン レッスン1	マンツーマン レッスン3	マンツーマン レッスン5	マンツーマン レッスン7	マンツーマン レッスン9
6コマ目 17:10~18:00	マンツーマン レッスン2	マンツーマン レッスン4	マンツーマン レッスン6	マンツーマン レッスン8	マンツーマン レッスン10

中期留学カリキュラム表(例)

	月	火	水	木	金
1コマ目 8:30~10:00	Tourism English	Grammar Builder	Pronunciation Skills	Academic Listening & Speaking	Business English
2コマ目 10:10~11:40	Vocabulary Builder	Academic Reading & Writing	English Communication	Reading Skills	Presentation Skills
昼食休憩 11:40~12:40					
3コマ目 12:40~14:10	IELTS	SDG for ESL 韓国語/日本語A	Travel & Culture	Food Culture	Hospitality English 教養科目 (産業社会論)
4コマ目 14:20~15:50	Understanding the Self 教養科目 (エネルギー環境論)	TOEIC S&W 教養科目 (国際開発論)	Creative Writing	TOEIC R&L 教養科目 (歴史福祉論)	Technical English 教養科目 (国際平和論)
5コマ目 16:00~16:50	マンツーマン レッスン1	マンツーマン レッスン3	マンツーマン レッスン5	マンツーマン レッスン7	マンツーマン レッスン9
6コマ目 17:10~18:00	マンツーマン レッスン2	マンツーマン レッスン4	マンツーマン レッスン6	マンツーマン レッスン8	マンツーマン レッスン10

※カリキュラムは変更することがあります。詳細はホームページのカリキュラム表をご覧ください。

## 快適な寮生活

みなさんが留学期間中に多くの時間を過ごすことになる寮は、快適さと安全性にとことんこだわりました。1ユニット10人のシェアハウス型の寮には、多様な国的学生がともに暮らし、授業以外でも国際交流ができる環境です。1階には共同学習室やアクティビティルーム、自由調理室があり、5階には大浴場を完備。舎監が24時間常駐し、セキュリティも万全です。



### 大浴場、露天風呂、サウナ付き

実はフィリピンはシャワー文化中心で、ゆっくり湯船に入る習慣はありません。でもこの寮には、5階に露天風呂とサウナ付きの大浴場を完備しています。毎日ゆっくりと手足を伸ばしてお湯に浸ることができます。露天風呂からは星空を見上げたり、国際空港を見下したりと、景観もばっちり。サウナでたっぷり汗をかけば、気分爽快にリフレッシュできます。勉強に遊びにと、疲れた心と身体を毎晩心地よく癒し、楽しい留学生活を過ごしてほしい。そんな想いを込めて作った設備です。個室シャワールームもあります。



### 留学生は全員個室

全ての個室にベッド・クローゼット  
机・金庫の家具一式付き

留学生には小さな個室が用意されています。その個室にはベッド・机・クローゼット・金庫が備え付けられています。プライベートが保たれ、家具一式も揃っているので、長期の留学でも快適に過ごすことができます。

### 10人1ユニットのシェアハウス型

例:日本人3人、韓国人2人、  
中国人1人、フィリピン人4人など

シェアハウスのメンバー構成は多国籍。個室で過ごすだけでなく、リビングでくつろぐさまざまな国出身のメンバーと会話を楽しむことも可能。気軽に国際交流できる環境で、自分のスタイルに合わせて異文化体験を楽しめます。

### 日本食も用意あり

うどん、ラーメン、カレーなどが  
いつでも食べられる!(別料金)

寮は3食付きですが、別料金で日本食を注文することができます。メニューはうどん、ラーメン、カレーなど。海外で暮らすと日本食が恋しくなるもの。食べたい時に懐かしい味が食べられるというの、海外生活では嬉しいことです。

## 安全へのサポート

「治安は大丈夫?」「もし病気や怪我をしたら?」「トイレなどは清潔?」など、海外に行く時はさまざまなことが不安になるもの。治安がよく、非常に衛生的な日本と比べると、セブには不便な点があるかもしれません。だからこそ、LCICではみなさんが安心して留学できるように、多方面に渡るサポートを用意し、安全で有意義な留学を支援しています。

### セキュリティ万全の大学・寮で安心して生活できる

学内は複数の警備員が24時間常駐し見回り

正門と寮の入り口にはセキュリティーゲートを設置

寮には複数の舎監が24時間常駐

大学の外周にはフェンスを設置

大学構内には多数の監視カメラを設置

スクール看護師、カウンセラーが常駐

学内のトイレは全てTOTOウォシュレット付き

### 学内に看護師が常駐しているので病気・怪我などに安心対応





フィリピン・セブって、こんなところ

# Guide to CEBU

日本からのアクセスの良さと、  
美しい常夏のビーチで観光地として人気があるフィリピン・セブ。  
学びの環境としての魅力の高さが、今注目を集めています。

## 温かい人と過ごしやすい気候、 セブで身につける国際感覚！

フィリピンは東南アジアの島国です。歴史的にスペインやアメリカとの関わりが深く、公用語はフィリピン語と英語です。西洋文化の影響を受けていますが、食事は米食中心で物価も安く、日本人には馴染みやすい国と言えるでしょう。気候は日本の夏のような気温が通年続きます。その中でもセブは雨期・乾期の区分がなく過ごしやすい場所です。そんなフィリピンが近年留学先として人気を集めている秘密は、主に3つあります。

一つ目は、英語を話す人口の多さ。アメリカ、インドに次いで世界第三位の英語人口を誇っています。二つ目は、「フィリピノ・ホスピタリティ」とも呼ばれる親しみやすくフレンドリーな国民性。教員との距離感も近く感じられ、どの教科でも安心して教わることができます。

三つ目は、豊かな自然と国際的な環境。美しい常夏のビーチにひかれて、多くの国から留学生や観光客が集まるので、異文化に触れる機会が多く国際感覚が磨かれます。このような大きなメリットを生かして、リゾート地としても名高いセブで、充実の学びを経験してみませんか。

### 成田空港・中部国際空港・関西国際空港から直行便



セブ市内

### アクセス

関西国際空港から  
直行便で

4 時間  
前後

### 時差

日本の  
標準時間から

-1 時間

**気候** セブは常夏の南国の気候。ほぼ1年中、日本の夏の服装で過ごせます。  
2020年のセブと東京の月別平均気温

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
セブ	27°C	26°C	27°C	28°C	30°C	30°C	28°C	29°C	29°C	28°C	28°C	27°C
東京	11.1°C	13.3°C	16.0°C	18.2°C	24.0°C	27.5°C	27.7°C	34.1°C	28.1°C	21.4°C	18.6°C	8.6°C

データ参照: 平均気温 - 気象庁、Past Weather in Cebu City



休日！充実！

# オススメ1dayプラン

せっかくセブに留学するのなら、  
リゾートも思いっきり満喫したい。  
たとえば、こんな休日が過ごせちゃいます！

6:00

大学のある  
ラブラブ市内から  
オスロブ村へ出発！  
移動約3時間半。

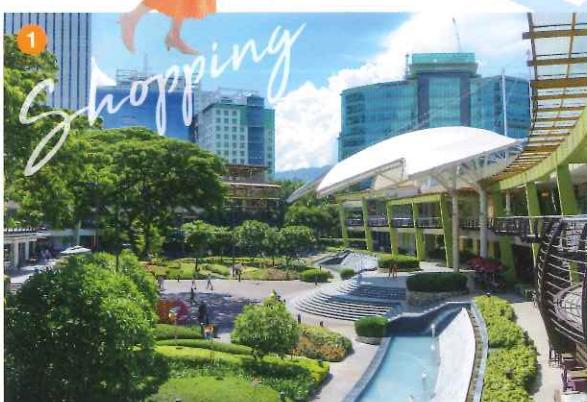
9:30

オスロブ村に到着。  
ジンベエザメと  
ダイビング!!  
セブに来たらぜひ  
体験してほしい！

12:00

セブ市内へ移動  
約3時間。  
道中でランチ。

②



21:00

ラブラブ市内の  
大学の寮に帰宅。

18:00

トロピカルなディナー！  
セブ市内のレストランは、  
リーズナブルに南国の  
食事が楽しめるお店が  
多数あります。



セブ市内の  
アヤラモールで  
ショッピング！  
名物「ハロハロ」  
でひといき。



まだまだある！

## セブ周辺の人気 スポット



③ カワサン滝  
透明度が抜群で青色を保つ滝壺。



④ ボホール島  
世界最小のサル「ターシャ」に会う。

大学、短期大学、大学院に在籍中の学生のみなさん。  
メリット豊富な本学で、グローバルな学びの時を過ごしてみませんか？

## 1

### 留学費用がリーズナブル

欧米留学より安価な留学先

留学費用は、授業料・寮費・食費・水道光熱費込みで

**短期留学(4週間)218,000円(税込) 中期留学(18週間)981,000円(税込)**

別途、入学金20,000円と自宅からマクタン・セブ国際空港までの交通費、教科書代が必要です。

※留学費用は為替レート等の関係で変わる可能性があります。※入学金には空港と大学の送迎費用、滞在ビザ、ACRI-Card(外国人登録証)、SSP(特別就学許可証)を含みます。また、入学金については留学期間に関わらず、留学のたびに一回のみ必要となります。※ご自宅からマクタン・セブ国際空港間の移動は各自手配・ご負担となります。

※留学期間中も、各大学に定める授業料の納付が必要な場合があります。

## 2

### 日本の大学の単位に認定可能

留学中に修得した科目は「ラプラプセブ国際大学(LCIC)」の単位として認定します。LCICで認定した単位は60単位まで卒業単位として在籍大学に申請することができます。

※大学によって規定が異なりますので、各自でご確認ください。

## 3

### 遠隔で日本の大学の授業も受けられる

時差わずか1時間。「ラプラプセブ国際大学(LCIC)」からも、日本の大学の授業に遠隔で参加できる環境があります。

※日本の省令により、遠隔授業は60単位まで修得可能です。

※在籍大学の遠隔授業の実施可否、及び、詳細については在籍大学にご確認ください。

## 4

### シェアハウス型の寮完備

10人1ユニットの個室タイプのシェアハウス寮になっています。さまざまな国籍の学生と国境を越えた共同生活が体験できます。

## 5

### 自然豊かな人気観光地

「ラプラプセブ国際大学(LCIC)」のあるマクタン島は、リゾートホテルが立ち並ぶ観光地。近年は、日本人にも人気の自然が美しい観光地になっています。

+α

### 韓国語・中国語も学べる

英語に加え、韓国語(初級)や中国語(初級)の授業も選択可能です。

### 現地LCIC在学生向けの授業も受講できる

※単位として認定することはできませんが一部の指定された科目のみ受講可能です。

#### ラプラプセブ国際大学(LCIC)概要

設置形態：株式会社立	開学時期：2021年9月
敷地面積：64,803m <sup>2</sup>	学生収容定員：1600人(1入学定員400人)
校舎面積：17,250m <sup>2</sup> 、寮10,500m <sup>2</sup> (予定)	大学留学生定員：492人



### ラプラプセブ国際大学(LCIC)ジャパンデスク

〒731-0295 広島市安佐北区可部東一丁目2番1号

電話：082-814-3772

E-mail：lcic\_japandesk@lcic.jp

0120-607-779

問合せ窓口

LCIC留学について検索はこちらから (<https://lcic.jp>)

ラプラプセブ国際大学

検索



公式サイトはこちらから (<https://lcic.edu.ph>)

Lapulapu-Cebu International College

検索

